

■ J Uクレジット年間グランプリ表彰式を開催	2
■ オールJ U全国リレーオークション	5
■ 令和8年度 中古自動車販売士研修試験開催予定について	6
■ J U北海道 7支部合同で 「やっぱりJ Uジャナイト オールJ U北海道 中古車祭り」を開催	7
■ 日査協 第11回中古自動車査定士技能コンテスト全国大会および 創立60周年記念式典を開催	8
■ 自販連 公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構に車両を寄贈 2026年後期 中古自動車査定士技能検定のお知らせ	9
■ 令和8年度 自賠責制度広報・啓発活動 令和8年度 自動車点検整備推進運動	10
■ オリエントコーポレーションからのお知らせ	11
■ 令和8年 秋の交通安全運動 2026年8月号「各県で総会を開催」のお詫びと訂正	12
■ ～月刊テントリ(展示車取引)通信～	13
■ アメリカ中間選挙(オリエント総合研究所)	14
■ 時論車論(日刊自動車新聞)	16
■ 提携損保からのお知らせ(損保ジャパン)	18
■ J U東京からのお知らせ	20
■ 委員会の動き	21
■ 中古車購入検討者ログデータ(カーセンサー)	22
■ 7月のオークション結果	24
■ 6月の都道府県別中古車登録・届出台数	25
■ 7月の新車・中古車登録台数	26



Auction Calendar

オークション日程は変更されることがありますので、事務局に連絡し、確認の上ご参加ください。

札幌	4(金)	11(金)	18(金)	25(金)	011-872-5181	富山	3(木)	10(木)	17(木)	076-434-0040
帯広	4(金)	11(金)	18(金)	25(金)	0155-37-2578	石川	2(水)	9(水)	16(水)	076-276-9381
釧路	4(金)	11(金)	18(金)	25(金)	0154-57-9111	福井	8(火)	29(火)		0776-43-6163
函館	4(金)	11(金)	18(金)	25(金)	0138-49-2000	滋賀	開催無し			077-585-4136
室蘭	4(金)	11(金)	18(金)	25(金)	0143-43-7292	和歌山	開催無し			073-432-7133
旭川	4(金)	11(金)	18(金)	25(金)	0166-87-4500	京都	開催無し			075-681-8287
北見	4(金)	11(金)	18(金)	25(金)	0157-36-8115	奈良	5(土)	12(土)	19(土)	0743-57-5678
青森	9(水)	30(水)			0172-62-5515	大阪	開催無し			06-6943-8070
岩手	開催無し				019-605-7231	兵庫	開催無し			079-448-2211
秋田	4(金)	11(金)	18(金)	25(金)	018-839-6311	岡山	11(金)			086-281-3300
宮城	4(金)	11(金)	18(金)	25(金)	022-345-1881	鳥取	8(火)			0857-21-6881
山形	5(土)	26(土)			023-655-4611	島根	11(金)			0853-43-2255
福島	3(木)	10(木)	17(木)	24(木)	024-591-4821	広島	3(木)	10(木)	17(木)	0826-72-7611
栃木	4(金)	11(金)	18(金)	25(金)	028-648-1181	山口	1(火)	8(火)	15(火)	0835-32-0220
新潟	4(金)	11(金)	18(金)	25(金)	025-362-6666	香川	開催無し			087-881-8831
群馬	3(木)	10(木)	17(木)	24(木)	027-350-1200	愛媛	開催無し			089-956-4060
茨城	2(水)	9(水)	16(水)	30(水)	0299-48-1833	徳島	開催無し			088-641-3399
千葉	4(金)	11(金)	18(金)	25(金)	043-257-5257	高知	29(火)			088-866-8400
埼玉	1(火)	8(火)	15(火)	22(火)	048-798-2111	福岡	4(金)	11(金)	18(金)	092-944-1101
東京	7(月)	14(月)	21(月)	28(月)	048-990-8611	佐賀	開催無し			0952-30-5625
神奈川	3(木)	10(木)	17(木)	24(木)	0465-37-3751	長崎	9(水)			0957-55-1133
山梨	5(土)	12(土)	19(土)	26(土)	055-279-2552	大分	9(水)	30(水)		097-535-8555
長野	1(火)	8(火)	15(火)	29(火)	0263-58-3700	熊本	2(水)	16(水)	30(水)	096-279-2700
静岡	1(火)	8(火)	15(火)	22(火)	054-263-6161	宮崎	3(木)	17(木)		0985-82-3311
愛知	3(木)	10(木)	17(木)	24(木)	0567-55-2221	鹿児島	4(金)	11(金)	18(金)	0995-62-0757
岐阜	5(土)	12(土)	19(土)	26(土)	058-398-5102	沖縄	4(金)	11(金)	18(金)	098-935-2525
三重	1(火)	8(火)	15(火)	22(火)	059-234-8996					

JUクレジット年間グランプリ表彰式を開催

トータスが2年連続で最優秀会員店賞(MVP)に輝く!

JU中販連は、7月13日、東京都港区にある第一ホテル東京において「令和7年度JUクレジット年間グランプリ表彰式」を開催しました。

これはJUクレジットの推進企画として平成29年度から実施しているもので、今回で9回目となります。当日は受賞者に加え、中販連から塚田会長、本部金融委員会のメンバー、オリコ社からは梅宮社長をはじめとした役員、幹部らが出席しました。

令和7年4月から令和8年3月までの期間で、JUオートローン、JUオートリース『安心コミコミプラン』の実績をポイント化し、実績上位会員を表彰するもので、最高ポイントを獲得した最優秀会員店賞(全国MVP)には2年連続でトータス(神奈川県大和市)が輝きました。

冒頭挨拶に立った塚田会長は受彰会員へ「皆様が優秀な成績を収められたことは、お客様お一人お一人との信頼関係を築きながら、日々営業活動に取り組んでこられた成果です。中古車販売は単に車を販売するだけではなく、お客様の生活や仕事を支え、時には人生の節目に寄り添う大切な役割であり、優れた実績はもちろん、お客様から選ばれていることが何よりの評価です。今後も業界の発展を支えるリーダーとして、引き続きご活躍いただくことを心から期待しています」と祝意と感謝を述べ、オリコ・JUクレジットのさらなる推進への協力を呼びかけ

ました。

続いて、オリエントコーポレーション梅宮社長が挨拶に立ち「金利上昇をはじめ市場の変化が大きく、従来のやり方だけでは成果を出し続けることが極めて難しい状況になってきています。JUクレジット全体の実績が前年並みの維持にとどまる中、受賞会員はオートローンの取扱高が前年比114%、安心コミコミプランの取扱高が同131%と非常に力強い成果を残され、大変心強く感じています。また、受賞会員の取り組みには一貫してお客様の期待を超える体験を作ろうという姿勢がうかがえます。顧客一人ひとりのニーズに即した提案やオプションなどの付加価値提案、デジタルの活用により、納車までのプロセスそのものを最高の顧客体験へと変え、単に売上を伸ばすにとどまらず、業界として目指すべき方向性を示しています。その上で、オリコとしてもプロダクトの磨き込み、サービス品質の向上、オンライン環境の最適化をこれまで以上に進め、皆様の信頼に応えられる伴走企業でありたいです。JUという組織が持つ挑戦の精神と、受賞された皆様が示された実行力は、業界の未来を前に進める大きな力です。この成果を次の成長、さらには次の変革につなげていくためにも、共に歩みを続けていきたいです」と感謝を述べました。

MVPを受賞したトータスの木村政哉常務は受賞

発表の席上でJU関係者およびオリコへの謝意を述べ、「実績面では、昨年の販売実績は会社全体では昨対比95%と通常販売はマイナスに終わったものの、サブスク販売が昨対比116%と大きく躍進し、サブスクという新しい商品で勝った1年でした。サブスクに取り組み始めた6年前は、査定アタックなど「自分たち起点」の活動に終始し、成果が生まれなかったが、この失敗を反省し、



塚田会長



梅宮社長



左から塚田会長、木村常務、佐々木亮真車販事業部長、梅宮社長「顧客起点」へとアプローチを転換しました。新規客への闇雲な働きかけをやめ、サービス入庫で来店した既存客にターゲットを絞り、クルマに関する困りごとのヒアリングを軸とする手法に切り替えました。この転換がブレイクスルーとなり、従来22～25%を占めていた新規活動の販促費用がゼロになるなど生産性が向上し、「サービス入庫×サブスク」を勝ちパターンとして確立しました。昨年からはこのノウハウを新規客への提案にも展開し、新車・中古車価格が高騰する中、「予算100万円」で探す顧客のニーズとサブスクの親和性が高く、多くの新規客獲得につながりました。今期のテーマは「ファン創造経営」です。一度のお客様が一生のお客様になって

いただくことを掲げ、「サブスクは顧客と長く深くつながっていきける最高のツール」として、サブスクへの注力を強め、一生のファンづくりを進めていきます」と経営の方針を述べました。

全国MVP発表後は懇親会が開かれ、終始賑やかな雰囲気の会となりました。

グロース部門ベスト3(新設)

■入会年数・オートローン部門

- 第1位 株式会社アスピラール
- 第2位 株式会社S'chatz・Japan
- 第3位 株式会社TSE

■入会年数・安心コミコミ部門

- 第1位 有限会社兼城自動車整備工場
- 第2位 株式会社S'chatz・Japan
- 第3位 株式会社エヌエムケイ

■伸長率・オートローン部門

- 第1位 株式会社グッドスピード
- 第2位 株式会社ネクスト
- 第3位 株式会社K Produce nice

■伸長率・安心コミコミ部門

- 第1位 有限会社兼城自動車整備工場
- 第2位 エスエスオート株式会社
- 第3位 有限会社風間車輛販売

部門別全国ベスト3

■JUオートローン部門

- 第1位 株式会社リバティ
- 第2位 株式会社アビックスコーポレーション
- 第3位 O-RUSHインターナショナル株式会社

■安心コミコミプラン部門

- 第1位 株式会社オートウェーブ
- 第2位 株式会社トータス
- 第3位 有限会社andモビリティ
(株式会社ジェーユーシー)



懇親会乾杯の様子



集合写真

令和7年度J Uクレジット年間グランプリ全国表彰会員

ブロック・商組順・商組内50音順

ブロック	会社名	商 組
北海道	株式会社TOMMY	札 幌
	株式会社オートプラザ高橋	釧 路
東 北	阿部勝自動車工業株式会社	宮 城
	東京マイカー販売株式会社	福 島
関東甲信越	株式会社オートウェーブ	千 葉
	株式会社CAR INC	千 葉
	株式会社ビップオート	千 葉
	株式会社CSオートディーラー	埼 玉
	株式会社ホソカワコーポレーション	埼 玉
	株式会社アビックスコーポレーション	東 京
	O-RUSHインターナショナル株式会社	東 京
	株式会社andモビリティ（株式会社ジェーユーシー）	東 京
	株式会社フジカーズジャパン	東 京
	株式会社湘南マツダ	神奈川
	株式会社トータス	神奈川
中 部	株式会社グッドスピード	愛 知
	株式会社GR8	愛 知
	株式会社フリード	愛 知
	ヨシダ自動車株式会社	愛 知
	株式会社インディオ富山	富 山
近 畿	株式会社リバティ	京 都
	株式会社K Produce nice	大 阪
	株式会社シーアールエス	大 阪
	株式会社ジョブカーズ	大 阪
	株式会社UNIVERSAL HOLDINGS	大 阪
中国四国	株式会社advance-auto-mobile	岡 山
	株式会社バルコムモータース	広 島
	エスエスオート株式会社	愛 媛
九 州	株式会社くるま村	福 岡
	株式会社ベルネット	熊 本
	株式会社ナカムラ自動車	鹿児島

オールJU全国リレーオークション

9月3日～11月27日で実施!

JU中販連では「オールJU全国リレーオークション」を9月3日～11月27日の期間で実施します。本企画は、JUオークションの活性化策の一環として、全国規模でオークションキャンペーンを展開することにより、JUオークションの存在感をアピールするとともに、JU組織における連帯感・一体感を醸成することを目的としてスタートしたもので、今回で22回目を迎えます。

全国53商組が「一枚岩」をキーワードに、目標の39,300台に挑戦します。

全国7ブロックで様々な企画を実施しますので、ふるってご参加下さい。



全国総台数

39,300台!

中四国
3,580台!

大抽選会!!
ギフト券

9月 3日(木) JU 広島
9月11日(金) JU 島根
9月29日(火) JU 高知
(JU 香川・JU 愛媛・JU 徳島協賛)
10月 6日(火) JU 山口
10月16日(金) JU 岡山
11月10日(火) JU 鳥取

九州
5,250台!

大抽選会!!
国内招待旅行
※招待先は後日発表します

10月14日(水) JU 長崎
10月15日(木) JU 宮崎
10月16日(金) JU 福岡
10月28日(水) JU 大分
11月 4日(水) JU 佐賀
11月11日(水) JU 熊本
11月20日(金) JU 鹿児島
11月27日(金) JU 沖縄

各ブロック

※抽選会の詳細は各会場にお問い合わせください

中部
12,750台!

大抽選会!!
中部各県名産品・
ギフト券

9月10日(木) JU 富山
10月 6日(火) JU 三重
10月17日(土) JU 岐阜
10月20日(火) JU 静岡
10月27日(火) JU 福井
11月 5日(木) JU 愛知
11月11日(水) JU 石川

近畿
1,000台!

大抽選会!!
人気家電・ギフト券・
宝くじ

10月10日(土) JU 奈良
(JU 滋賀・JU 京都協賛)
11月14日(土) JU 奈良
(JU 和歌山・JU 大阪・JU 兵庫協賛)

大抽選会!
豪華賞品プレゼント!

関東甲信越
9,620台!

大抽選会!!
厳選アイテム
※賞品は後日発表します

11月10日(火) JU 埼玉
11月11日(水) JU 茨城
11月12日(木) JU 群馬
11月13日(金) JU 新潟
11月13日(金) JU 千葉
11月14日(土) JU 山梨
11月17日(火) JU 長野
11月20日(金) JU 栃木
11月23日(月) JU 東京
11月26日(木) JU 神奈川

北海道
2,100台!

大抽選会!!
鹿児島招待旅行
各会場2本・計14本

10月 2日(金) JU 札幌
10月 9日(金) JU 函館
10月23日(金) JU 釧路
10月23日(金) JU 室蘭
10月30日(金) JU 帯広
11月 6日(金) JU 北見
11月13日(金) JU 旭川

東北
5,000台!

大抽選会!!
最大5万円のギフト券
当選総数112本

10月 9日(金) JU 宮城
10月17日(土) JU 山形
10月20日(火) JU 岩手
10月29日(木) JU 福島
11月11日(水) JU 青森
11月20日(金) JU 秋田

※抽選会は各会場288台分があたりです

※日程は変更になる場合があります

令和8年度 中古自動車販売士研修試験開催予定について

本年度の中古自動車販売士研修試験の開催予定についてご案内いたします。詳細については、開催地のJ U協会にお問い合わせください。

2026年度 中古自動車販売士新規研修試験開催予定一覧

協会名	開催地	開催予定日	実施予定会場	協会問合せ先	
				電話番号	FAX番号
J U札幌	札幌市	10月20日	J U札幌	011-872-5181	011-872-5182
J U帯広	帯広市	11月9日	J U帯広 A A会場	0155-37-2578	0155-37-5829
J U釧路	釧路市	10～12月予定	J U釧路 A A会場	0154-57-9111	0154-57-9112
J U函館	函館市	9月17日	J U函館 A A会場	0138-49-2000	0138-49-0047
J U室蘭	苫小牧市	未定	J U室蘭 A A会場	0143-43-7292	0143-43-0530
J U旭川	旭川市	1～3月中	J U旭川 A A会場	0166-87-4500	0166-87-4550
J U北見	北見市	10月5日	J U北見 A A会場	0157-36-8115	0157-36-8117
J U青森	青森県	2月予定	J U青森 A A会場	0172-62-5515	0172-62-9678
J U岩手	岩手県	11月12日	岩手県自動車会館2F 大会議室	019-605-7231	019-637-3871
J U秋田	秋田県	2月17日	J U秋田 A A会場	018-839-6311	018-839-6660
J U宮城	宮城県	11月25日	J U宮城	022-345-1881	022-345-3292
J U山形	山形県	1～3月中	J U山形	023-655-4611	023-655-4614
J U福島	福島県	11月18日	J U福島 A A会場	024-591-4821	024-591-4823
J U栃木	栃木県	10月7日	J U栃木 会議室	028-648-1181	028-648-1194
J U新潟	新潟県	10月29日	J U新潟会館	025-362-6666	025-362-6668
J U群馬	群馬県	10月30日	J U群馬 共同施設 1F大会議室	027-350-1200	027-350-1201
J U茨城	茨城県	11月30日	J U茨城	0299-48-1833	0299-48-1836
J U千葉	千葉県	10月15日	J U千葉 オークションホール	043-257-5257	043-257-5260
J U埼玉	埼玉県	11月20日	J U埼玉会館	048-798-2777	048-798-9603
J U東京	埼玉県	11月25日	J U東京 A A会場	048-990-8611	048-990-8615
J U神奈川	神奈川県	10月26日	神奈川県自動車会館5F 大会議室	045-933-1731	045-934-7580
J U山梨	山梨県	11月中旬予定	J U山梨 A A会場	055-279-2552	055-279-2550
J U長野	長野県	10月28日	J U長野	0263-58-3700	0263-58-5929
J U静岡	静岡県	11月5日	J U静岡 A A 2F会議室	054-263-6161	054-264-0160
J U愛知	愛知県	10月20日	T K PガーデンシティPREMIUM名古屋駅新幹線口	0567-55-2221	0567-55-2882
J U岐阜	岐阜県	10月5日	岐阜県自動車会館5階 役員会議室	058-279-2200	058-279-2202
J U三重	三重県	12月11日	J U三重	059-234-8996	059-234-9431
J U富山	富山県	11月6日	J U富山	076-434-0040	076-436-1217
J U石川	石川県	10月29日	石川県中古自動車販売商工組合	076-276-9381	076-275-6728
J U福井	福井県	11月5日	J U福井 A A会場	0776-34-1733	0776-34-1238
J U滋賀	滋賀県	2月予定	滋賀県自動車会館	077-585-4136	077-585-7505
J U和歌山	和歌山県	2月中	和歌山県自動車会館 会議室	073-432-7133	073-432-5411
J U京都	京都府	10月8日	J U京都会議室	075-681-8287	075-681-1735
J U奈良	奈良県	1月20日	J U奈良	0743-57-7800	0743-57-7853
J U大阪	大阪府①	11月17日	マイドームおおさか	06-6943-8070	06-6943-4501
J U大阪	大阪府②	1月21日	マイドームおおさか	06-6943-8070	06-6943-4501
J U兵庫	兵庫県	10月27日	神戸市産業振興センター	078-371-1160	078-371-1170
J U岡山	岡山県	10月6日	L A A岡山 会議室	086-281-3300	086-281-4318
J U鳥取	鳥取県	2月予定	J U鳥取 A A会場	0857-21-6881	0857-21-6882
J U島根	島根県	10月26日	J U島根 A A会場	0853-43-2255	0853-43-3545
J U広島	広島県	11月9日	J U広島 A A会場	0826-72-7611	0826-72-0160
J U山口	山口県	11月12日	J U山口 A A会場	0835-32-0220	0835-32-0419
J U香川	香川県	11月11日	香川県自動車技能教育センター3階	087-881-8831	087-881-8832
J U愛媛	愛媛県	2月中	テクノプラザ愛媛(予定)	089-956-4060	089-956-4063
J U徳島	徳島県	11月予定	J U徳島	088-641-3399	088-641-4011
J U高知	高知県	未定	未定	088-866-8400	088-866-8489
J U福岡	福岡県	2月予定	J U福岡	092-944-1101	092-943-6691
J U佐賀	佐賀県	10月14日	J U佐賀 2階会議室	0952-30-5625	0952-30-5690
J U長崎	長崎県	1月～2月予定	J U長崎	0957-55-1133	0957-55-4501
J U大分	大分県	10月8日	J U大分 会議室	097-535-8555	097-596-6000
J U熊本	熊本県	10月14日	J U熊本 A A会場	096-279-2700	096-279-2782
J U宮崎	宮崎県	12月予定	J U宮崎	0985-82-3311	0985-82-4898
J U鹿児島	鹿児島県	10月13日	鹿児島県自動車整備振興会2F会議室	0995-62-0757	0995-62-2743
J U沖縄	沖縄県	10月19日	J U沖縄 O A A会館 2階ホール	098-935-2525	098-935-3426

※本スケジュールは予定であり、都合により日程・会場が変更になる場合があります。※2026年8月17日時点の予定です。

J U北海道

7支部合同で 「やっぱりJ Uジャナイト! 夏だ! オールJ U北海道 中古車祭り」を開催

J U北海道(高橋成人会長)は7月4日、5日の2日間北海道7つの支部で「やっぱりJ Uジャナイト! 夏だ! オールJ U北海道 中古車祭り」を開催しました。J U北海道7支部同時開催によるフェアは小売りの活性化とともに、消費者に対するJ Uブランドの認知向上などを目的に、今年で5回目の開催です。今年も合同フェア仕様のマープラによるプライスカードを使用し、統一感のあるフェアとなりました。2日間のフェア全体の結果は、7支部合計で112社が参加、出店台数は約1,200台、成約台数は354台、来場者数は約5,000人と各会場とも盛況となりました。



J U札幌
会場：つどーむ



J U帯広
会場：J U帯広



J U釧路
会場：イオンモール
釧路昭和店



J U函館
会場：J U函館



J U室蘭
会場：J U室蘭



J U旭川
会場：永山パワーズ



J U北見
会場：ノーザンアーク
リゾート

第11回中古自動車査定士技能コンテスト全国大会 および創立60周年記念式典を開催

一般財団法人日本自動車査定協会(大井篤理事長)は7月23日に、東京都港区にある品川プリンスホテルにおいて「第11回中古自動車査定士技能コンテスト全国大会」を開催しました。

今回のコンテストは同協会の創立60周年を記念し開催され、中古自動車査定制度の重要性をアピールし、その普及促進を図るとともに、自動車流通の健全化に寄与することを目的として実施されました。

全国約13万1千名の査定士の中から各支所の厳しい予選を勝ち抜いた52名の選手が参加し、2台の実写査定と学科試験および机上査定による中古車査定技能を競いました。

協議後行われた表彰式では、最優秀査定士賞1名、優秀査定士賞5名、優良査定士賞10名の合計16名が表彰されました。大井理事長は「代表として誇りを持って戦ったことに敬意を表したい」と選手に呼びかけました。



隅々まで査定を行う選手たち



真剣な眼差しで査定を行う選手たち



大井理事長による挨拶



塚田会長による乾杯の挨拶

■同日開催された記念式典には多数の 業界関係者らが参列

式典冒頭、挨拶に立った大井理事長は、「中古自動車は1台ごとに状態が異なり、その価値を適切に評価することは消費者の利益を守るだけでなく販売店等の信頼を得る上でも非常に重要です。一方で、この60年で流通構造や価格形成のあり方が大きく変化し、査定制度にも時代に即した進化が求められています。当会では60周年を機に査定基準の見直しを進めており、これまでの考え方を基礎としつつ、オークション等で広く用いられている評価点方式を取り入れた新基準を来年4月より導入することといたしました」と述べました。

続いて、経済産業省伊吹英明製造産業局長、国土交通省物流・自動車局猪股博之次長、日本自動車販売協会連合会高田靖久会長の来賓あいさつの後、J U中販連の塚田長志会長が乾杯の音頭をとり、式典は盛大に執り行われました。



記念式典の様子

公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構に車両を寄贈

一般社団法人日本自動車販売協会連合会(高田靖久会長)は7月22日に、公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構(斎藤保理事長)へ、福島県の復興支援事業として、車両一台(トヨタ・ノア)を寄贈し、斎藤理事長、高田会長をはじめ関係者の出席のもと、同機構の福島ロボットテストフィールドにおいて車両贈呈式を執り行いました。

贈呈式では、高田会長が「東日本大震災から15年という節目の時期に、福島の更なる復興と未来への挑戦を応援したいとの思いから車両を寄贈させていただいた」と挨拶を述べ、斎藤理事長に目録(鍵)を贈呈しました。斎藤理事長は高田会長に感謝状を贈呈し、「寄贈していただいた車両は、当機構の活動の充実に寄与するものであり、そのご期待に応えられるよう取り組んでまいります」と感謝の言葉を述べました。



贈答式の様子(左から高田会長、斎藤理事長)

贈呈式終了後、高田会長らは福島県庁に移動し、内堀雅雄福島県知事を表敬訪問しました。寄贈に関する報告を行い、内堀知事からは「貴重な車両を贈呈していただいたことに対し、福島県民を代表して心から御礼申し上げる。福島を応援してくださる皆様の気持ちを受け止め、しっかりと活用させていただきたい」と感謝の言葉を述べました。



記念撮影

2026年後期 中古自動車査定士技能検定のお知らせ

2026年後期の中古自動車査定士技能検定試験が以下のとおり実施されます。

■試験の日時

小型車：2026年12月10日(木)

※後期は小型車のみです。

■申請受付期間

2026年9月7日(月)～10月2日(金)まで

■受付場所

(一財)日本自動車査定協会各支所または(一社)日本中古自動車販売協会連合会各県協会

詳細は、(一財)日本自動車査定協会の各都道府県支所にお問い合わせください。

10

令和8年 秋の交通安全運動

広く国民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、国民自身による道路交通環境の改善に向けた取組を推進することにより、交通事故防止

の徹底を図ることを目的に、9月21日(月)から30日(水)までの10日間、「秋の全国交通安全運動」が実施されます。

さらに、交通安全に対する国民の更なる意識の向上を図り、国民一人一人が交通事故に注意して行動することにより、交通事故の発生を抑制することを目的とした「交通事故死ゼロを目指す日」が9月30日(水)に実施されます。

本運動の重点事項は以下の通りですので、交通事故防止の徹底にご協力をお願いいたします。

【全国重点】

- (1) 〈歩行者〉歩行者の安全確保と反射材用品の着用促進
- (2) 〈自動車〉夕暮れ時の早めのライト点灯と飲酒運転や「ながらスマホ」の根絶
- (3) 〈自転車〉自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルールの理解・遵守の徹底

【地域重点】

都道府県の交通対策協議会等は、上記の全国重点のほか、地域の交通事故実態等に即して必要があるときは、地域の重点を定めることができる。



**秋の夕暮れ
ライトと反射材で守る命**

9月30日は「交通事故死ゼロを目指す日」

秋の全国交通安全運動

令和8年9月21日(月)～9月30日(水)

歩行者	自動車	自転車
歩行者の安全確保と反射材用品の着用促進	夕暮れ時の早めのライト点灯と飲酒運転や「ながらスマホ」の根絶	自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルールの理解・遵守の徹底

内閣府

2026年8月号

「各県で総会を開催」のお詫びと訂正

2026年8月号「各県で総会を開催」の掲載写真に誤りがございました。

J U兵庫での正しい写真を掲載いたします。関係者の皆様に深くお詫び申し上げます。



LINEで『JUテントリ』を もっと便利に、スマートに！

商談通知もキャンペーン情報もスマホへ即時お届け。
業務のスピードアップと機会損失防止をサポートします！



出品車両に商談が入ると 「LINE」でお知らせ！

買主様からの商談申し込みをリアルタイムでLINE通知。見落としを防ぎ、迅速なレスポンスが可能に！

リアルタイム通知



おトクな情報や キャンペーンを随時配信！

JUテントリの最新キャンペーンや共有在庫の特別企画、会員限定のお得な流通情報をいち早くキャッチ！

★会員限定特典

QRコードを読み取って 友だち登録をお願いします！

登録無料・今すぐスマホで始められます



友だち追加QR



テントリご利用に関するお問い合わせ

フリーダイヤル



0120-094-418

【受付時間】 月～土：9時～17時

ダイヤル後のプッシュ番号ガイダンス

- | | |
|------------------|---------------------|
| ① 入会・利用方法/テントリ出品 | ② 商談（1.共有在庫/2.AA商談） |
| ③ 書類・名義変更・計算書 | ④ 継続中のクレームについて |
| ⑤ 搬出・輸送手続き | ⑥ その他のお問合せ |

アメリカ中間選挙

世界が注目する理由

トランプ大統領の一挙手一投足は常に注目を集め、世界に多大な影響を及ぼしていますが、大統領任期の真ん中(2年目)に実施される「中間選挙」こそが、その後の政策運営を左右するターニングポイントとなります。今年11月3日の投開票に向け、現地ではすでに熱い選挙戦が始まっています。

大統領選ではないのに世界が注目する理由は、これが大統領に対する「国民からの通知表」だからです。ここで議会の力関係が変われば、政権が進めていた政策に強力なブレーキがかけられます。

上院と下院は、「ねじれ」が起きるように作られたシステム

アメリカでは、大統領の与党と野党が牽制し合う「ねじれ議会」が頻繁に起きます。

これは建国の父たちがあえて作った「時間差」の仕掛けです。連邦議会は役割も任期も違う二院制で、初代大統領ワシントンが「熱い紅茶のカップ(下院)」と「冷ます受け皿(上院)」に例えたとされる逸話が有名です。

■**下院**(熱い紅茶)：国民の「今の声」を反映 仕組み：定数435名。各州の人口に比例して割り当てられます。任期：わずか2年。2年ごとに全員が選挙を迎えます。特徴：「物価高で苦しい」などその時々々の民意がすぐ反映されます。お金に関わる法案は下院からスタートするルールがあり、歴史的にも中間選挙では、大統領の与党は約9

割の確率で議席を減らしています。

■**上院**(冷ます受け皿)：「各州の平等」と「長期的視点」を守る 仕組み：定数100名。人口に関係なく、各州平等に2名ずつ選出されます。任期：6年。2年ごとに3分の1ずつしか改選されません。特徴：重要人事や条約を承認する強力な権限を持ちます。国民が一時の不満で突っ走っても、それをなだめる「落ち着いたブレーキ役」です。

この「2年」と「6年」の歯車が回ることによって、一党への権力集中を防ぎ、バランスが調整されます。

パズルのような上院「クラス分け」の秘密

ここで少し、上院の「3分の1ずつ改選される」という仕組みの面白さをご紹介します。上院議員100名は、あらかじめ「クラス1」「クラス2」「クラス3」という3つのグループに約33名ずつ分けられています。2026年の今年は「クラス2」の議員たちが選挙を迎える年です。

ここには「同じ州の2人の議員は、絶対に同じクラスにはならない」という厳格なルールがあります。これによって、上院には常に「残り3分の2」のベテラン議員が居残り続けることになります。

もし国民が特定の政党に熱狂し「全部変えてしまえ!」というムードになっても、下院は全員入れ替わるかもしれませんが、上院の過半数をひっくり返すには最低でも4年(2回の選挙)かかります。ただの「3分の1」という数字の裏には、一時的な熱狂から国を守るための、ものすごい計算が隠されているのです。

2026年中間選挙の3つのシナリオ

現在の議会は上下両院とも共和党が多数派を握り、大統領の政策が通りやすい状態(トリプルレッド)です。

11月の選挙を経て、議会は次の3つのいずれかに変わると分析されます。

シナリオA：下院のみ「ねじれ」(上院＝共和党維持 / 下院＝民主党奪還)「中間選挙では与党が下院で苦戦する」という過去の歴史的統計に沿ったケースです。現在の下院は与野党の議席差が僅差であるため、わずかな民意の変動でひっくり返る可能性があります。直近の2018年や2022年の中間選挙でも、この「下院だけ野党がとる」という部分的なねじれが発生しました。

シナリオB：共和党が上下両院の多数派を維持 現政権への支持や、一部の州での選挙区割りなどの影響により、共和党がジंकスを跳ね返して両院を死守するケースです。政権が掲げる減税政策の延長や規制緩和が迅速に法制化されやすくなります。

シナリオC：上下両院とも民主党が奪還 政権への批判票が大きく上回り、民主党が上下両院ともひっくり返すケースです。上院の改選議席の勢力図から民主党にはハードルの高い構図ですが、仮に成立した場合は、政権主導の国内法案の成立は極めて困難になります。

ねじれ議会がもたらす、政策運営の力学

仮にねじれ(特にシナリオAなど)が発生した場

合、今後の政策運営には次の二つの力学が生まれます。

国内法案の大規模な変更が困難に

(膠着状態)国会がねじれると、政権与党が単独で法案を通すことができなくなります。特に大規模な歳出増や、ドラスティックな税制変更といった法案の通過が難しくなるため、既存のルールが急激にひっくり返るリスクは低くなります。経済界から見れば「急なルール変更が起きにくく、予測が立てやすくなる」という側面もあります。

外交・通商における大統領の裁量権シフト

一方で、国内法案の成立が議会に阻まれる分、大統領は「議会の承認が不要な領域」、つまり大統領令で動かせる外交や通商政策(関税の調整など)に注力しやすくなります。国内政治が膠着するほど、対外的な交渉事において大統領の独自色が強まる傾向があります。

アメリカの中間選挙とは、単なる政党同士の議席争いではありません。大きくなりすぎた大統領の権力に対して、国民が「ちょっと一回落ち着こう」とブレーキを踏む、システム化された自動調整の仕組みです。

2026年11月、アメリカの有権者がどのようなバランスを選択するのか。特定の政治家へのイメージや過激なニュースに惑わされず、冷静な視点から、この先の動きを見極めていく必要があります。

日刊自動車新聞社

記者 船山 知彦

BYDが軽乗用EV市場に参入 実質的な価格では国産車より高額だがスペックで勝負

軽乗用電気自動車(EV)の競争が激しくなってきた。7月下旬、中国・比亞迪(BYD)傘下で日本の乗用車事業を手掛けるBYDオートジャパン(東福寺厚樹社長、横浜市神奈川区)が軽EV「ラッコ」を発売した。補助金の関係で実質的な販売価格は国産車より高額なものの、スペックでは上回る部分も目立つ。2026年度中にはスズキもこのカテゴリーへの新型投入を予定しており、軽乗用EV市場がさらに注目を浴びそうだ。

ラッコの車体サイズは全長3,395ミリメートル×全幅1,475ミリメートル×全高1,800ミリメートル。スライドドアを採用し、軽スーパーハイトワゴンに該当する。パワートレインやサイズを踏まえると、日産自動車の「サクラ」や兄弟車に当たる三菱自動車の「eKクロスEV」、ホンダの「N-ONEe:」といった軽EVがライバルとなる。

競合車に対して優位な点の1つは航続距離だ。ラッコの最大航続距離(WLTCモード)は基本グレードで210キロメートル、上級グレードでは320キロメートル。これはサクラとeKクロスEVの180キロメートル、N-ONEe:の295キロメートルを上回る水準だ。電池の搭載効率の向上に加え、回生ブレーキと電動油圧ブレーキの協調制御によるエネルギー回収の最大化などで航続距離の伸長を実現した。

装備も充実している。例えば、後方のドアは両側面とも電動スライドドアだ。軽EVでは初採用という。アダプティブクルーズコントロールも全グレードに採用した。無線更新技術(OTA)も導入。国内の軽ではOTAの活用はカーナビゲーションシステムの更新などにとどまっている。一方、ラッコでは登録車と同様に車両制御や安全領域も含めた機能更新を可能とした。

ラッコの車両価格は214万5,000円～249万7,000円。サクラ(244万8,600円～299万8,600円)やeKクロスEV(244万6,400円～312万4,200円)よりも30万円程安い。N-ONEe:(269万9,400円～319万8,800円)比では約50万円安となっている。

ただ、「クリーンエネルギー自動車導入促進補助金」を考慮すると状況が変わる。ラッコの補助金は15万円。一方、サクラとN-ONEe:は58万円、eKクロスEVは57万4,000円減額される。ラッコとN-ONEe:の価格差は12万程度となり、サクラとeKクロスEVの方が安価で購入できる。独自施策として日産車やホンダ車に補助金を出す地域もある。このため、従来のBYD車の強みであった価格競争力を発揮しづらいケースが増えそうだ。

これに対し、BYDオートジャパンはラッコのスペックの高さや利便性を訴求することで対抗する。芸能人を活用したプロモーション活動にも注力する。アフターサービスの手厚さも差別化点だ。ラッコでは保証期間を6年もしくは15万キロメートルに設定。軽の保証では3年もしくは6万キロメートル(重要部品は5年10万キロメートル)が多い。それを上回る保証を提供することで顧客の安心感を醸成する狙いとみられる。

同社はラッコの受注目標として年間1万台を掲げる。25年度の軽乗用EV全体の販売台数が前年度比22.0%減の1万8,137台だったことを踏まえると、野心的な目標だ。今後、競合も増えてくる。スズキは25年のジャパンモビリティショーで「ビジョンeスカイ」を発表。26年度中にはこれをベースにした軽乗用EVを発売する見通しだ。競争が激化する中、BYDオートジャパンの販売戦略に注目が集まりそうだ。

■2026年1～6月の中古車輸出、4年連続で過去最高 中東情勢で一時悪化も6月回復でカバー

日本中古車輸出業協同組合(JUMVEA、佐藤博理事長)が7月30日に発表した中古車輸出台数(車両価格20万円以上)は、2026年上期(1～6月)は、前年同期比3.7%増の85万3,363台だった。上期としては4年連続で過去最高を更新した。中東情勢の悪化を受け、3～5月はマイナスだった。ただ、いったん情勢が落ち着いたことで、6月は前年同月比9.7%増の15万7,992台で、4カ月ぶりに前年実績を上回った。好調だった1、2月の貯金もあったことから、上期をプラスで折り返すことができた格好だ。

海外でのおう盛な日本車需要や円安に支えられ、中古車輸出は25年まで5年連続で前年を上回った。26年も当初は好調を維持し、1月は同22.5%増の11万5,744台。2月も同5.5%増の14万4,372台となった。しかし、同月下旬に米国の攻撃を受けたイランが、中東諸国との海上輸送の要となるホルムズ海峡を閉鎖。日本の中古車が多く向かっていった中東に輸出できなくなったことで、3月以降のマイナスが続いていた。

ただ、和平交渉を受けて6月は中東向けの航路が徐々に開かれ、中古車輸出も回復。加えて、輸出事業者は3～5月も、中東向けの車両を別の地域に振り向けるといった対応を取っていた。これらにより、下げ幅が小幅にとどまったことで、上期実績のプラス維持につながったとみられる。

仕向け地別でみると、上期は25年首位だったアラブ首長国連邦(UAE)が前年同期比68.8%減の4万803台で6位に後退。代わりに、ロシアが同32.3%増の11万600台でトップに立った。

(日刊自動車新聞2026年7月31日)

■乗用車メーカー 8社の2026年1～6月実績、世界生産が2年連続プラス 中国減少もインドや国内が伸長

国内乗用車メーカー8社の2026年1～6月の世界生産台数合計は、前年同期比0.8%増の1,203万8,094台となり、2年連続で増加した。競争環境が激化する中国を主戦場とするトヨタ自動車やホンダ、日産自動車が前年割れとなった一方、インドを主力とするスズキは2桁増、国内が好調なダイハツ工業や三菱自動車などがプラスと、明暗が分かれた。足元では、2026年熊本地震の影響で国内工場の一部で稼働停止となり、下期の生産影響が懸念される。

海外生産の合計は同0.3%減の795万8,560台と減少した。北米ではハイブリッド車(HV)が好調なトヨタやホンダが台数を伸ばしたが、中国の減少が響いた。スズキは、物品・サービス税(GST)引き下げで需要が増加するインドで新たな生産ラインを稼働するなど台数を伸ばし、海外生産が過去最高を記録した。

国内生産は同2.9%増の407万9,534台となり、2年連続で増加した。トヨタやスズキなど6社がプラスとなり、ホンダとダイハツ、マツダは2桁増となった。

世界販売の8社合計は、同2.3%減の1,192万1,231台となり、4年ぶりにマイナスに転じた。海外販売が同3.2%減となり、スズキを除く7社が前年実績を下回った。国内販売は2年連続で増加した。

6月の8社合計実績は、世界生産が前年同月比2.3%増の204万2,565台となり、2カ月ぶりに増加した。海外生産は前年並みだったが、国内生産が同6.8%増と2カ月ぶりのプラスとなった。国内では7月28日に発生した熊本地震の影響で一部サプライチェーン(供給網)が寸断し、トヨタや日産が九州地区の工場稼働を停止しており、下期の生産実績に影を落としそうだ。

世界販売は同1.5%増の202万2,567台となり5カ月ぶりにプラスに転じた。海外販売が減少したものの、国内販売が同8.7%増と伸長し8社中6社がプラスとなった。

(日刊自動車新聞2026年7月31日)

JU東京からのお知らせ

JU東京(黒田泰男会長)では、2015年9月にマスコットキャラクター「キャピクル」が誕生し、今年で11年を迎えます。消費者の皆様や地域の皆様にJU東京の会員店、組合・協会を広く知っていただき、愛していただくために誕生し、「交通安全啓蒙活動」「盲導犬支援」「新店舗オープンの支援」「組合まつり参画」等、様々な活動を行ってきました。これからも引き続き皆様に愛されるキャラクターとして頑張っております。

今般、昨年に続きまして下記の「ゆるバース2026」に参加をすることになりました。昨年は100位以内を目指して取り組んだところ、皆さまの応援のおかげで80位になることができました。今期は更に多くの皆様にJU東京という組織や会員店、活動を知って頂くべく、50位以内の入賞を目指して取組んで参ります。毎日1回の投票(1アカウントにつき・複数投票可)が可能です。是非とも皆様方の熱い応援を、何卒よろしくお願いいたします。

★ ゆるバース 2026 ★

毎日が投票日!

キャピクルに清き一票を!

昨年80位。
2026年は、
もっと上へ!



2026年
目標
50位以上!

★ みんなの応援がチカラになる! ★



1アカウントにつき
1日1回投票できます!

毎日投票で
最大64回
の応援チャンス!

オンライン投票期間

2026年8月1日~10月3日

みんなの応援で、キャピクルをもっと上へ! ★

今日の一票をキャピクルへ!
QRコードから今すぐ投票!



<https://yurugp.jp/yvs/>

東京都中古自動車販売商工組合 **JU東京**

【イベント概要】

イベント名	: ゆるバース2026 (旧「ゆるキャラグランプリ」)
主催	: ゆるキャラグランプリ実行委員会
開催形式	: オンライン投票及びオフラインでの決戦投票のハイブリッド開催
オンライン投票期間	: 2026年8月1日(土)~10月3日(土)
決選投票・表彰式	: 2026年10月3日(土)、4日(日)
決選投票会場	: GMOアリーナさいたま(旧 さいたまスーパーアリーナ)けやきひろば (2026年10月3日(土)、4日(日))

令和8年度 第2回 金融委員会

日 時：令和8年7月27日(月)

出席者：塚田会長・理事長

場 所：あいおいニッセイ同和損保新宿ビル

議 事：①J Uクレジット・サマーキャンペーン状況報告について
 ②令和8年度J Uクレジット・J Uカード推進状況について
 ③令和8年度J Uクレジット・オータムペンについて
 ④その他

上田担当副会長／小松委員長(高知)／田中委員長代理(佐賀)／近藤副委員長(札幌)／加藤副委員長(秋田)／千崎副委員長(千葉)／山本副委員長(石川)／稗田副委員長(大阪)／オリコ社／武藤専務理事／千原理事・事務局長／事務局



令和8年度 第2回 流通委員会

日 時：令和8年7月27日(月)

出席者：塚田会長・理事長

場 所：あいおいニッセイ同和損保新宿ビル

議 事：①ブロックA A状況報告について
 ②オークション好事例のアンケートについて
 ③テントリ活性化策について
 ④流通対策引当金について
 ⑤中商連A A統ルールについて
 ⑥J U C事業関連について
 ⑦その他

奥村担当副理事長／橋本委員長(福島)／出口委員長代理(福岡)／高橋副委員長(函館)／吉沢副委員長(新潟)／萩原副委員長(静岡)／服部副委員長(奈良)／大和副委員長(山口)／小原検査委員長(岩手)／伊藤J U C代表取締役社長／鈴木J U C取締役副会長／原口J U C取締役専務執行役員／鈴木JUC取締役常務執行役員／武藤専務理事／事務局



2026年7月 カスタマー 問い合わせランキング

Vol.226

Powered by
リクルート自動車総研

カーセンサーnetにおけるカスタマーの車種別問い合わせ状況を、ランキングデータとして紹介しています。
カスタマー（中古車購入検討者）が、今、どんなクルマを求めているのかの参考にご活用ください。

■カーセンサー月間問い合わせランキング

毎月の物件問い合わせ数のランキングをボディタイプ別に紹介します。
今回は2026年7月のデータです。

第1位は前月に続きホンダ N-BOX（初代）

総合ランキング					
順位	メーカー名	車名	前月	発売開始月	発売終了月
1位	ホンダ	N-BOX（初代）	→1位	201112	201708
2位	ホンダ	N-BOX（2代目）	→2位	201709	202309
3位	日産	セレナ（5代目）	→3位	201608	202211
4位	トヨタ	ハイエースバン（現行型）	→4位	200408	-
5位	トヨタ	アクア（初代）	↑6位	201112	202106
6位	トヨタ	アルファード（3代目）	↓5位	201501	202305
7位	トヨタ	ハリアー（現行型）	→7位	202006	-
8位	トヨタ	プリウス（4代目）	→8位	201512	202211
9位	ホンダ	N-BOX（現行型）	↑16位	202310	-
10位	ホンダ	ヴェゼル（現行型）	↓9位	202104	-

トップ3は前月と同じく、1位にホンダ N-BOX（初代）、2位にホンダ N-BOX（2代目）、3位に日産 セレナ（5代目）となった。

第1位は前月に続きレクサス IS（現行型）

セダン					
順位	メーカー名	車名	前月	発売開始月	発売終了月
1位	レクサス	IS（現行型）	→1位	201305	-
2位	トヨタ	クラウン（15代目）	↑3位	201806	202310
3位	トヨタ	クラウンアスリート（4代目）	↓2位	201212	201806
4位	トヨタ	カムリ（7代目）	↑5位	201707	202312
5位	日産	スカイライン（現行型）	↑6位	201311	-

トップは前月と同じくレクサス IS（現行型）。2位は前月3位からトヨタ クラウン（15代目）がランクアップ。
3位は前月2位のトヨタ クラウンアスリート（4代目）。

第1位は前月に続き日産 セレナ（5代目）

ミニバン					
順位	メーカー名	車名	前月	発売開始月	発売終了月
1位	日産	セレナ（5代目）	→1位	201608	202211
2位	トヨタ	ハイエースバン（現行型）	→2位	200408	-
3位	トヨタ	アルファード（3代目）	→3位	201501	202305
4位	三菱	デリカD:5（現行型）	→4位	200701	-
5位	ホンダ	フリード（2代目）	↑6位	201609	202405

トップ3は前月と同じく、1位に日産 セレナ（5代目）、2位にトヨタ ハイエースバン（現行型）、3位にトヨタ アルファード（3代目）となった。

第1位は前月に続きスバル レヴォーグ(初代)

ステーションワゴン					
順位	メーカー名	車名	前月	発売開始月	発売終了月
1位	スバル	レヴォーグ(初代)	→1位	201406	202009
2位	ホンダ	シャトル(初代)	↑4位	201505	202211
3位	トヨタ	カローラツーリング(現行型)	→3位	201909	-
4位	スバル	レヴォーグ(現行型)	↓2位	202010	-
5位	トヨタ	プロボックスバン(現行型)	→5位	200207	-

トップは前月と同じくスバル レヴォーグ(初代)。2位は前月4位からホンダ シャトル(初代)がランクアップ。3位は前月と同じくトヨタ カローラツーリング(現行型)。

第1位は前月に続きトヨタ ハリアー(現行型)

クロカン/SUV					
順位	メーカー名	車名	前月	発売開始月	発売終了月
1位	トヨタ	ハリアー(現行型)	→1位	202006	-
2位	ホンダ	ヴェゼル(現行型)	→2位	202104	-
3位	トヨタ	ヤリスクロス(現行型)	→3位	202008	-
4位	トヨタ	ライズ(現行型)	↑5位	201911	-
5位	マツダ	CX-5(2代目)	↓4位	201612	202604

トップ3は前月と同じく、1位にトヨタ ハリアー(現行型)、2位にホンダ ヴェゼル(現行型)、3位にトヨタ ヤリスクロス(現行型)となった。

第1位は前月に続きトヨタ アクア(初代)

ハッチバック					
順位	メーカー名	車名	前月	発売開始月	発売終了月
1位	トヨタ	アクア(初代)	→1位	201112	202106
2位	トヨタ	プリウス(4代目)	→2位	201512	202211
3位	日産	ノート(2代目)	↑4位	201209	202011
4位	トヨタ	プリウス(3代目)	↓3位	200905	201511
5位	トヨタ	ルーミー(初代)	→5位	201611	-

トップ2は前月と同じく、1位にトヨタ アクア(初代)、2位にトヨタ プリウス(4代目)。3位は前月4位から日産 ノート(2代目)がランクアップ。

第1位は前月に続きホンダ N-BOX(初代)

軽自動車					
順位	メーカー名	車名	前月	発売開始月	発売終了月
1位	ホンダ	N-BOX(初代)	→1位	201112	201708
2位	ホンダ	N-BOX(2代目)	→2位	201709	202309
3位	ホンダ	N-BOX(現行型)	↑5位	202310	-
4位	スズキ	ハスラー(現行型)	↓3位	201912	-
5位	スズキ	ハスラー(初代)	↑6位	201401	201911

トップ2は前月と同じく、1位にホンダ N-BOX(初代)、2位にホンダ N-BOX(2代目)。3位は前月5位からホンダ N-BOX(現行型)がランクアップ。

第1位は前月に続きトヨタ 86(初代)

クーペ					
順位	メーカー名	車名	前月	発売開始月	発売終了月
1位	トヨタ	86(初代)	→1位	201204	202110
2位	トヨタ	GR86(現行型)	→2位	202110	-
3位	ホンダ	CR-Z(絶版)	→3位	201002	201701
4位	マツダ	RX-8(絶版)	↑5位	200304	201206
5位	日産	フェアレディZ(7代目)	↑11位	200812	202207

トップ3は前月と同じく、1位にトヨタ 86(初代)、2位にトヨタ GR86(現行型)、3位にホンダ CR-Z(絶版)となった。

第1位は前月に続きマツダ ロードスター(現行型)

オープン					
順位	メーカー名	車名	前月	発売開始月	発売終了月
1位	マツダ	ロードスター(現行型)	→1位	201505	-
2位	マツダ	ロードスター(3代目)	→2位	200508	201504
3位	マツダ	ロードスターRF(現行型)	→3位	201612	-
4位	ホンダ	S2000(絶版)	→4位	199904	200906
5位	マツダ	ロードスター(2代目)	↑7位	199801	200507

トップ3は前月と同じく、1位にマツダ ロードスター(現行型)、2位にマツダ ロードスター(3代目)、3位にマツダ ロードスターRF(現行型)となった。

2026年7月オークション結果

会 場	開催数	出品台数		成約台数		成約率 (%)	成約金額(千円)		平均単価 (千円)
		合計台数 (台)	1 回平均	合計台数(台)	1 回平均		金額合計	1 回平均	
札 幌	5	4,410	882	3,118	624	70.7%	1,134,998	227,000	364
帯 広	5	288	58	122	24	42.4%	74,142	14,828	608
釧 路	5	268	54	113	23	42.2%	55,661	11,132	493
函 館	5	530	106	286	57	54.0%	190,518	38,104	666
室 蘭	5	177	35	85	17	48.0%	33,669	6,734	396
旭 川	5	157	31	93	19	59.2%	26,903	5,381	289
北 見	5	289	58	173	35	59.9%	110,868	22,174	641
北海道	35	6,119	175	3,990	114	65.2%	1,626,759	46,479	408
青 森	2	399	200	322	161	80.7%	54,651	27,326	170
岩手(※)	0	0	0	0	0	0.0%	0	0	0
秋 田	5	961	192	848	170	88.2%	137,527	27,505	162
宮 城	5	5,300	1,060	3,771	754	71.2%	1,329,697	265,939	353
山 形	2	511	256	333	167	65.2%	100,967	50,484	303
福 島	5	5,322	1,064	2,568	514	48.3%	1,042,269	208,454	406
東 北	19	12,493	658	7,842	413	62.8%	2,665,111	140,269	340
栃 木	5	2,748	550	752	150	27.4%	240,110	48,022	319
新 潟	5	4,348	870	3,166	633	72.8%	897,046	179,409	283
群 馬	5	4,369	874	2,096	419	48.0%	673,002	134,600	321
茨 城	5	2,341	468	1,235	247	52.8%	502,105	100,421	407
千 葉	5	6,681	1,336	4,114	823	61.6%	2,223,616	444,723	540
埼 玉	4	8,106	2,027	4,573	1,143	56.4%	2,463,559	615,890	539
東 京	4	5,778	1,445	2,581	645	44.7%	1,255,117	313,779	486
神奈川	5	2,934	587	1,918	384	65.4%	843,244	168,649	440
山 梨	4	165	41	90	23	54.5%	25,300	6,325	281
長 野	4	2,120	530	669	167	31.6%	216,834	54,209	324
関東甲信越	46	39,590	861	21,194	461	53.5%	9,339,933	203,042	441
静 岡	4	2,923	731	1,530	383	52.3%	425,285	106,321	278
愛 知	5	19,745	3,949	14,813	2,963	75.0%	7,533,319	1,506,664	509
岐 阜	4	22,908	5,727	11,501	2,875	50.2%	8,121,492	2,030,373	706
三 重	4	3,104	776	1,376	344	44.3%	643,079	160,770	467
富 山	5	1,995	399	1,068	214	53.5%	383,422	76,684	359
石 川	5	1,843	369	1,035	207	56.2%	463,203	92,641	448
福 井	3	987	329	429	143	43.5%	112,209	37,403	262
中 部	30	53,505	1,784	31,752	1,058	59.3%	17,682,009	589,400	557
滋 賀	0	0	0	0	0	0.0%	0	0	0
和歌山	0	0	0	0	0	0.0%	0	0	0
京 都	0	0	0	0	0	0.0%	0	0	0
奈 良	4	1,156	289	669	167	57.9%	342,188	85,547	511
大 阪	0	0	0	0	0	0.0%	0	0	0
兵庫(※)	4	330	83	35	9	10.6%	44,732	11,183	1,278
近 畿	4	1,156	289	669	167	57.9%	342,188	85,547	511
岡山(※)	1	508	508	211	211	41.5%	100,108	100,108	474
鳥 取	1	367	367	317	317	86.4%	104,120	104,120	328
島 根	2	369	185	294	147	79.7%	71,730	35,865	244
広 島	5	4,034	807	1,847	369	45.8%	689,158	137,832	373
山 口	4	1,291	323	531	133	41.1%	277,450	69,363	523
香 川	0	0	0	0	0	0.0%	0	0	0
愛 媛	0	0	0	0	0	0.0%	0	0	0
徳 島	0	0	0	0	0	0.0%	0	0	0
高 知	0	0	0	0	0	0.0%	0	0	0
中四国	13	6,569	505	3,200	246	48.7%	1,242,566	95,582	388
福 岡	5	7,153	1,431	3,727	745	52.1%	1,178,328	235,666	316
佐 賀	0	0	0	0	0	0.0%	0	0	0
長 崎	1	530	530	364	364	68.7%	59,570	59,570	164
大 分	2	843	422	700	350	83.0%	93,479	46,740	134
熊 本	3	978	326	637	212	65.1%	105,939	35,313	166
宮 崎	4	587	147	444	111	75.6%	123,435	30,859	278
鹿児島	5	1,543	309	754	151	48.9%	222,841	44,568	296
沖 縄	5	2,322	464	1,405	281	60.5%	274,415	54,883	195
九 州	25	13,956	558	8,031	321	57.5%	2,058,007	82,320	256
全国計	172	133,388	776	76,678	446	57.5%	34,956,573	203,236	456

※ J U岩手、J U岡山の実績は、提携オークションへの協力台数。J U兵庫の実績はJ U岐阜に含まれるため、近畿計及び全国計から除外。

2026年6月の都道府県別中古車登録・届出台数

都道府県		登録自動車				軽自動車	登録自動車 軽自動車 合 計
		新規	移転	変更	合計		
北海道	札幌	3,270	6,106	657	10,033	7,637	17,670
	函館	374	815	74	1,263	1,280	2,543
	旭川	602	1,491	150	2,243	1,504	3,747
	室蘭	557	1,196	122	1,875	862	2,737
	釧路	374	778	130	1,282	804	2,086
	帯広	449	988	75	1,512	810	2,322
	北見	292	661	96	1,049	775	1,824
	計	5,918	12,035	1,304	19,257	13,672	32,929
東北	青森	1,030	2,358	304	3,692	3,441	7,133
	岩手	1,207	2,124	259	3,590	3,361	6,951
	宮城	2,367	3,805	361	6,533	5,167	11,700
	秋田	871	1,505	129	2,505	3,008	5,513
	山形	1,088	1,670	198	2,956	3,030	5,986
	福島	1,908	3,692	368	5,968	4,311	10,279
	計	8,471	15,154	1,619	25,244	22,318	47,562
関東	茨城	3,436	7,847	664	11,947	6,823	18,770
	栃木	2,150	4,700	382	7,232	4,579	11,811
	群馬	2,063	5,165	444	7,672	4,879	12,551
	埼玉	5,221	11,358	913	17,492	9,439	26,931
	千葉	5,170	11,199	778	17,147	8,423	25,570
	東京	5,885	13,176	1,208	20,269	5,102	25,371
	神奈川	4,998	11,937	1,150	18,085	8,488	26,573
	山梨	765	1,738	142	2,645	2,328	4,973
	計	29,688	67,120	5,681	102,489	50,061	152,550
北陸信越	新潟	1,936	3,926	369	6,231	7,498	13,729
	富山	1,013	1,881	230	3,124	3,685	6,809
	石川	1,173	1,969	296	3,438	2,823	6,261
	長野	1,681	4,253	383	6,317	6,206	12,523
	計	5,803	12,029	1,278	19,110	20,212	39,322
中部	福井	636	1,243	204	2,083	2,503	4,586
	岐阜	2,006	4,174	315	6,495	6,052	12,547
	静岡	3,047	6,154	535	9,736	9,487	19,223
	愛知	6,893	14,354	1,229	22,476	12,598	35,074
	三重	1,636	3,589	244	5,469	4,455	9,924
	計	14,218	29,514	2,527	46,259	35,095	81,354
近畿	滋賀	1,079	2,310	171	3,560	3,959	7,519
	京都	1,459	2,878	434	4,771	4,513	9,284
	大阪	5,057	10,079	1,310	16,446	8,311	24,757
	奈良	864	1,980	138	2,982	2,390	5,372
	和歌山	585	1,271	91	1,947	2,812	4,759
	兵庫	3,582	7,919	607	12,108	8,115	20,223
	計	12,626	26,437	2,751	41,814	30,100	71,914
中国	鳥取	466	776	69	1,311	1,939	3,250
	島根	458	847	147	1,452	2,260	3,712
	岡山	1,544	3,251	339	5,134	5,288	10,422
	広島	1,710	3,777	552	6,039	7,175	13,214
	山口	846	2,102	295	3,243	3,698	6,941
	計	5,024	10,753	1,402	17,179	20,360	37,539
四国	徳島	543	1,090	81	1,714	2,129	3,843
	香川	753	1,497	144	2,394	2,584	4,978
	愛媛	808	1,767	189	2,764	3,615	6,379
	高知	366	733	63	1,162	2,231	3,393
	計	2,470	5,087	477	8,034	10,559	18,593
九州	福岡	3,828	9,380	1,379	14,587	10,575	25,162
	佐賀	640	1,490	130	2,260	2,290	4,550
	長崎	734	1,701	209	2,644	3,281	5,925
	熊本	1,339	3,210	320	4,869	5,303	10,172
	大分	818	1,843	193	2,854	3,632	6,486
	宮崎	824	1,592	411	2,827	3,694	6,521
	鹿児島	1,125	2,247	347	3,719	5,443	9,162
	計	9,308	21,463	2,989	33,760	34,218	67,978
	沖縄	2,283	3,262	274	5,819	7,404	13,223
	全 国	95,809	202,854	20,302	318,965	243,999	562,964

7月の新車・中古車登録台数

新車登録台数（ナンバーベース）

（単位：台、％）

車 種	当月（A）	前年（B）	A／B％	本年累計（C）	前年累計（D）	C／D％
普通乗用車	155,822	146,619	106.3	1,035,911	1,044,304	99.2
小型乗用車	86,756	73,925	117.4	542,325	501,774	108.1
小 計	242,578	220,544	110.0	1,578,236	1,546,078	102.1
普通貨物車	13,024	11,516	113.1	84,931	81,161	104.6
小型貨物車	19,857	19,507	101.8	136,620	118,424	115.4
小 計	32,881	31,023	106.0	221,551	199,585	111.0
バ ス	1,220	629	194.0	7,305	6,262	116.7
合 計	276,679	252,196	109.7	1,807,092	1,751,925	103.1

中古車登録台数

（単位：台、％）

車 種	当月（A）	前年（B）	A／B％	本年累計（C）	前年累計（D）	C／D％
普通乗用車	176,531	176,947	99.8	1,182,067	1,171,743	100.9
小型乗用車	99,680	102,067	97.7	697,291	720,265	96.8
小 計	276,211	279,014	99.0	1,879,358	1,892,008	99.3
普通貨物車	15,213	15,142	100.5	103,603	102,271	101.3
小型貨物車	19,090	18,621	102.5	125,838	122,029	103.1
小 計	34,303	33,763	101.6	229,441	224,300	102.3
バ ス	1,035	1,101	94.0	8,149	8,462	96.3
そ の 他	7,626	7,349	103.8	48,036	46,038	104.3
総 合 計	319,175	321,227	99.4	2,164,984	2,170,808	99.7

（注）「その他」には、特殊車・特種車等の車種を含む。

主要都道府県別 中古車新規・移転・変更登録台数

（単位：台、％）

主な県	普通貨物	前年比	バス	普通乗用	前年比	小型貨物	前年比	小型乗用	前年比	総合計	前年比
北海道	1,532	106.3	65	9,667	100.9	1,244	109.4	5,606	98.1	18,821	101.0
岩手	187	110.7	15	1,843	102.3	247	115.4	1,289	100.6	3,728	104.3
宮城	306	106.3	18	3,422	99.7	386	110.6	2,261	97.0	6,532	100.1
福島	281	108.5	15	3,177	99.3	392	105.9	2,146	101.7	6,176	101.1
茨城	804	113.1	53	6,336	101.7	721	105.3	3,773	93.3	11,967	99.5
埼玉	854	97.3	43	9,661	97.8	1,050	90.5	5,429	98.3	17,461	97.9
千葉	854	101.1	100	9,677	99.8	986	94.9	5,121	94.9	17,154	98.4
東京	489	87.2	40	12,755	97.1	1,116	106.0	5,195	96.2	19,991	96.7
神奈川	598	102.9	14	10,781	96.3	953	101.3	5,409	100.7	18,090	97.9
新潟	254	83.6	16	3,191	103.1	344	84.3	2,055	93.4	5,994	96.6
静岡	402	95.9	13	5,284	98.3	593	101.0	3,192	95.5	9,646	97.1
愛知	1,006	95.8	37	13,481	99.4	1,366	102.6	6,973	99.4	23,261	99.6
大阪	749	101.8	63	8,701	98.7	1,210	102.6	4,523	98.0	15,642	99.0
兵庫	449	85.0	35	7,408	98.2	639	98.5	3,390	100.2	12,182	98.4
広島	243	109.0	16	3,527	104.7	319	99.7	2,076	103.4	6,321	104.3
香川	107	89.2	5	1,333	101.9	147	85.5	842	111.5	2,484	102.1
福岡	577	92.8	52	8,225	100.2	864	109.9	4,468	93.2	14,516	98.4
その他	5,407	98.3	386	57,525	101.7	6,240	97.9	36,779	99.1	109,005	100.5
全国計	15,213	100.5	1,035	176,531	99.8	19,090	102.5	99,680	97.7	319,175	99.4

（注）総合計には、すべての車種を含む。その他は表示以外の県の合計。

月刊「JU中販連」 令和8年9月号 第55巻 第9号 通巻618号

令和8年8月31日発行（毎月1回月末発行）

定価300円 送料80円

発行 一般社団法人日本中古自動車販売協会連合会（JU中販連）

（会員あて1部の購読料は会費に含ます）

編集 人 武藤 孝弘

東京都渋谷区代々木3-25-3 あいおいニッセイ同和損保新宿ビル10階（〒151-0053）電話03（5333）5881